

## 【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年7月11日
【発行者名】	大和住銀投信投資顧問株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 多田 正己
【本店の所在の場所】	東京都千代田区霞が関三丁目2番1号
【事務連絡者氏名】	ディスクロージャー部 宮崎 洋行
【電話番号】	03-6205-0200
【届出の対象とした募集内国投資信託 受益証券に係るファンドの名称】	チャイナ龍翔
【届出の対象とした募集内国投資信託 受益証券の金額】	1兆円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当ありません。

## 1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成25年1月11日付をもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の記載事項のうち、有価証券報告書の提出等に伴う訂正事項がありますので、本訂正届出書を提出するものであります。

## 2【訂正箇所および訂正事項】

## 第二部【ファンド情報】

## 第1【ファンドの状況】

## 1 ファンドの性格

下線部は訂正部分を示します。

< 訂正前 >

## (3) ファンドの仕組み

(以下略)

委託会社等の概況（平成24年11月末現在）

- ・ 名称 大和住銀投信投資顧問株式会社
- ・ 代表者の役職氏名 代表取締役社長 横井 正道
- ・ 本店の所在の場所 東京都千代田区霞が関三丁目2番1号
- ・ 資本金の額 20億円

(以下略)

< 訂正後 >

## (3) ファンドの仕組み

(以下略)

委託会社等の概況（平成25年5月末現在）

- ・ 資本金の額 20億円

(以下略)

## 2 投資方針

下線部は訂正部分を示します。

< 訂正前 >

### (3)運用体制

(以下略)

\* 当ファンドの運用体制に係る運用本部の人員数は、平成24年11月末現在で約100名です。

(以下略)

< 訂正後 >

### (3)運用体制

(以下略)

\* 当ファンドの運用体制に係る運用本部の人員数は、平成25年5月末現在で約100名です。

(以下略)

#### 4 手数料等及び税金

下線部は訂正部分を示します。

<訂正前>

##### (5)課税上の取扱い

(以下略)

個人の受益者に対する課税

(以下略)

<損益通算について>

解約時および償還時の譲渡損失（または譲渡益）については、上場株式等の譲渡益（または譲渡損失）との相殺が可能です。当該相殺後の譲渡損失については、確定申告により、申告分離課税を選択した場合の上場株式等の配当所得との損益通算が可能です。

また、源泉徴収選択口座内においても、解約時および償還時の譲渡損失（または譲渡益）については、上場株式等の譲渡益（または譲渡損失）と相殺され、当該相殺後の譲渡損失については、上場株式等の配当所得との損益通算が可能です。

法人の受益者に対する課税

(以下略)

<訂正後>

##### (5)課税上の取扱い

(以下略)

個人の受益者に対する課税

(以下略)

<損益通算について>

解約時および償還時の譲渡損失（または譲渡益）については、上場株式等の譲渡益（または譲渡損失）との相殺が可能です。当該相殺後の譲渡損失については、確定申告により、申告分離課税を選択した場合の上場株式等の配当所得との損益通算が可能です。

また、源泉徴収選択口座内においても、解約時および償還時の譲渡損失（または譲渡益）については、上場株式等の譲渡益（または譲渡損失）と相殺され、当該相殺後の譲渡損失については、上場株式等の配当所得との損益通算が可能です。

<少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」について>

公募株式投資信託は税法上、平成26年1月1日以降の少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」の適用対象です。NISAをご利用の場合、毎年、年間100万円の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が5年間非課税となります。ご利用になれるのは、満20歳以上の方で、販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

法人の受益者に対する課税

(以下略)

[次へ](#)

## 5 運用状況

原届出書の内容は下記事項の内容に訂正されます。

### (1) 投資状況

（平成25年5月末現在）

#### チャイナ龍翔

投資資産の種類	国・地域名	時価合計（円）	投資比率
親投資信託受益証券  （チャイナ・エクイティ・マザーファンド）	日本	3,048,117,318	100.23%
純資産総額		3,041,031,847	-

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

#### <参考：マザーファンドの投資状況>

（平成25年5月末現在）

#### チャイナ・エクイティ・マザーファンド

投資資産の種類	国・地域名	時価合計（円）	投資比率
株式	中国	1,543,072,077	49.24%
	香港	573,613,305	18.30%
	ケイマン諸島	428,993,986	13.69%
	バミューダ	200,696,399	6.40%
	台湾	109,916,859	3.51%
	韓国	96,656,516	3.08%
	シンガポール	45,011,538	1.44%
	モーリシャス	8,321,400	0.27%
投資信託受益証券	香港	44,281,152	1.41%
純資産総額		3,133,846,372	-

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

### (2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

（平成25年5月末現在）

#### イ．主要銘柄の明細

チャイナ龍翔

	銘柄名 国・地域	種類 業種	株数、口数 又は額面金額	簿価単価(円) 簿価(円)	評価単価(円) 時価(円)	利率(%) 償還期限	投資 比率
1	チャイナ・エクイティ・マ ザーファンド 日本	親投資信託受 益証券 -	4,978,143,588	0.5964 2,969,012,831	0.6123 3,048,117,318	- -	100.23%

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

<参考：マザーファンドの主要銘柄の明細>

チャイナ・エクイティ・マザーファンド

	銘柄名 国・地域	種類 業種	株数、口数 又は額面金額	簿価単価(円) 簿価(円)	評価単価(円) 時価(円)	利率(%) 償還期限	投資 比率
1	CHINA MOBILE LTD 香港	株式 電気通信サー ビス	226,500	1,080 244,662,355	1,077 244,072,096	- -	7.79%
2	CHINA CONSTRUCTION BANK-H 中国	株式 銀行	2,900,100	80 233,909,595	82 239,955,724	- -	7.66%
3	TENCENT HOLDINGS LTD ケイマン諸島	株式 ソフトウェア ・サービス	49,000	3,249 159,234,418	4,010 196,521,066	- -	6.27%
4	IND & COMM BK OF CHINA - H 中国	株式 銀行	2,642,000	68 180,044,109	70 186,240,656	- -	5.94%
5	BANK OF CHINA LTD - H 中国	株式 銀行	3,700,000	45 169,702,720	48 179,344,920	- -	5.72%
6	CNOOC LTD 香港	株式 エネルギー	788,000	184 145,024,520	179 141,282,726	- -	4.51%
7	CHINA PETROLEUM & CHEMICAL-H 中国	株式 エネルギー	1,296,000	115 149,111,150	106 137,459,203	- -	4.39%
8	CHINA STATE CONSTRUCTION INT ケイマン諸島	株式 資本財	580,000	136 79,352,700	164 95,676,684	- -	3.05%
9	PETROCHINA CO LTD-H 中国	株式 エネルギー	780,000	130 101,837,268	120 93,909,816	- -	3.00%
10	CHINA PACIFIC INSURANCE GR-H 中国	株式 保険	259,000	358 92,974,913	345 89,431,405	- -	2.85%
11	CITIC SECURITIES CO LTD-H 中国	株式 各種金融	387,000	213 82,497,099	226 87,741,414	- -	2.80%
12	CHINA MERCHANTS BANK - H 中国	株式 銀行	344,901	203 70,107,336	204 70,376,980	- -	2.25%
13	BELLE INTERNATIONAL HOLDINGS ケイマン諸島	株式 小売	336,000	171 57,527,971	156 52,712,083	- -	1.68%
14	COSCO PACIFIC LIMITED バミューダ	株式 運輸	346,000	141 48,870,839	145 50,223,353	- -	1.60%
15	CSR CORP LTD-H 中国	株式 資本財	668,000	72 48,655,583	74 49,700,068	- -	1.59%
16	ZHUZHOU CSR TIMES ELECTRIC-H 中国	株式 資本財	155,000	294 45,644,090	314 48,673,565	- -	1.55%
17	CHINA LIFE INSURANCE CO-H 中国	株式 保険	175,000	285 49,912,687	268 46,973,150	- -	1.50%
18	NINE DRAGONS PAPER HOLDINGS バミューダ	株式 素材	587,000	96 56,446,741	79 46,503,548	- -	1.48%
19	SIHUAN PHARMACEUTICAL HLDGS バミューダ	株式 医薬品・バイ オテクノロ ジー・ライフ サイエンス	739,000	49 36,879,721	62 45,834,849	- -	1.46%
20	KUNLUN ENERGY COMPANY LTD	株式	236,000	213	192	-	1.45%

	銘柄名 国・地域	種類 業種	株数、口数 又は額面金額	簿価単価(円) 簿価(円)	評価単価(円) 時価(円)	利率(%) 償還期限	投資 比率
	バミューダ	エネルギー		50,308,308	45,511,184	-	
21	CAPITALAND LTD シンガポール	株式 不動産	159,500	278 44,370,348	282 45,011,538	-	1.44%
22	SAMSUNG ELECTRONICS 韓国	株式 半導体・半導 体製造装置	320	137,194 43,902,144	139,268 44,566,016	-	1.42%
23	ISHARES FTSE A50 CHINA INDEX ETF 香港	投資信託受益 証券	320,000	133.6878 42,780,096	138.3786 44,281,152	-	1.41%
24	CHINA SHENHUA ENERGY CO - H 中国	株式 エネルギー	126,000	355 44,738,505	333 42,029,568	-	1.34%
25	CHINA UNICOM HONG KONG LTD 香港	株式 電気通信サー ビス	284,000	131 37,227,231	140 39,891,605	-	1.27%
26	CHINA TELECOM CORP LTD 中国	株式 電気通信サー ビス	800,000	49 39,715,440	49 39,506,960	-	1.26%
27	CHINA OVERSEAS LAND & INVEST 香港	株式 不動産	127,600	280 35,829,633	299 38,157,312	-	1.22%
28	TAIWAN SEMICONDUCTOR MFE 台湾	株式 半導体・半導 体製造装置	98,000	332 32,560,892	371 36,436,400	-	1.16%
29	SINOPEC SHANGHAI PETROCHE 中国	株式 素材	982,000	40 39,665,926	34 33,780,014	-	1.08%
30	CHINA RESOURCES ENTERPRISE 香港	株式 食品・生活必 需品小売り	100,000	315 31,532,600	333 33,356,800	-	1.06%

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

ロ．投資有価証券の種類別投資比率

チャイナ龍翔

種類別	投資比率
親投資信託受益証券	100.23%
合計	100.23%

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類の時価の比率です。



<参考：マザーファンドの投資有価証券の種類別投資比率>

チャイナ・エクイティ・マザーファンド

種類別	投資比率
株式	95.93%
投資信託受益証券	1.41%
合計	97.34%

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類の時価の比率です。

#### 八．投資株式の業種別投資比率

チャイナ龍翔

該当事項はありません。

<参考：マザーファンドの投資株式の業種別投資比率>

チャイナ・エクイティ・マザーファンド

業種別	投資比率
(海外)	
銀行	22.47%
エネルギー	15.23%
電気通信サービス	11.56%
資本財	7.14%
ソフトウェア・サービス	6.27%
素材	5.24%
不動産	4.94%
保険	4.64%
各種金融	3.34%
半導体・半導体製造装置	2.94%
公益事業	2.49%
小売	2.37%
運輸	1.60%
テクノロジー・ハードウェアおよび機器	1.58%
医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	1.46%
自動車・自動車部品	1.25%
食品・生活必需品小売り	1.06%
食品・飲料・タバコ	0.27%
消費者サービス	0.10%
小計	95.93%
合計	95.93%

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該業種の時価の比率です。

#### 投資不動産物件

（平成25年5月末現在）

チャイナ龍翔

該当事項はありません。

<参考：マザーファンドの投資不動産物件>

チャイナ・エクイティ・マザーファンド

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

（平成25年5月末現在）

チャイナ龍翔

該当事項はありません。

<参考：マザーファンドのその他投資資産の主要なもの>  
チャイナ・エクイティ・マザーファンド

該当事項はありません。

## (3)運用実績

## 純資産の推移

## チャイナ龍翔

	純資産総額（百万円）		1口当りの純資産額（円）	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
設定時 （平成19年12月6日）	16,184	-	1.0000	-
第1計算期間末 （平成20年4月11日）	12,799	-	0.6804	-
第2計算期間末 （平成20年10月14日）	6,557	-	0.3835	-
第3計算期間末 （平成21年4月13日）	6,824	-	0.4085	-
第4計算期間末 （平成21年10月13日）	8,445	-	0.5261	-
第5計算期間末 （平成22年4月12日）	8,210	-	0.5841	-
第6計算期間末 （平成22年10月12日）	6,462	-	0.5387	-
第7計算期間末 （平成23年4月11日）	5,809	-	0.5746	-
第8計算期間末 （平成23年10月11日）	3,069	-	0.3657	-
第9計算期間末 （平成24年4月11日）	3,166	-	0.4350	-
平成24年6月末日	2,685	-	0.3896	-
平成24年7月末日	2,676	-	0.3936	-
平成24年8月末日	2,658	-	0.3952	-
平成24年9月末日	2,730	-	0.4131	-
第10計算期間末 （平成24年10月11日）	2,752	-	0.4199	-
平成24年10月末日	2,847	-	0.4386	-
平成24年11月末日	2,947	-	0.4616	-
平成24年12月末日	3,201	-	0.5090	-
平成25年1月末日	3,435	-	0.5564	-
平成25年2月末日	3,212	-	0.5289	-
平成25年3月末日	3,137	-	0.5242	-
第11計算期間末 （平成25年4月11日）	3,230	-	0.5452	-
平成25年4月末日	3,017	-	0.5368	-
平成25年5月末日	3,041	-	0.5580	-

（注）純資産総額は百万円未満切捨てで表記しております。

## 分配の推移

## チャイナ龍翔

該当事項はありません。

## 収益率の推移

## チャイナ龍翔

期間	収益率
第1期（平成19年12月6日～平成20年4月11日）	32.0%
第2期（平成20年4月12日～平成20年10月14日）	43.6%
第3期（平成20年10月15日～平成21年4月13日）	6.5%
第4期（平成21年4月14日～平成21年10月13日）	28.8%
第5期（平成21年10月14日～平成22年4月12日）	11.0%
第6期（平成22年4月13日～平成22年10月12日）	7.8%
第7期（平成22年10月13日～平成23年4月11日）	6.7%
第8期（平成23年4月12日～平成23年10月11日）	36.4%
第9期（平成23年10月12日～平成24年4月11日）	18.9%
第10期（平成24年4月12日～平成24年10月11日）	3.5%
第11期（平成24年10月12日～平成25年4月11日）	29.8%

（注）収益率 = (当計算期末分配付基準価額 - 前計算期末分配落基準価額) ÷ 前計算期末分配付基準価額 × 100

## (4) 設定及び解約の実績

## チャイナ龍翔

期間	設定総額（円）	解約総額（円）
第1期（平成19年12月6日～平成20年4月11日）	20,487,450,589	1,676,350,934
第2期（平成20年4月12日～平成20年10月14日）	655,985,823	2,370,907,976
第3期（平成20年10月15日～平成21年4月13日）	690,451,341	1,079,340,931
第4期（平成21年4月14日～平成21年10月13日）	630,992,858	1,285,852,952
第5期（平成21年10月14日～平成22年4月12日）	92,165,631	2,087,406,907
第6期（平成22年4月13日～平成22年10月12日）	22,493,247	2,083,880,632
第7期（平成22年10月13日～平成23年4月11日）	12,178,664	1,898,773,297
第8期（平成23年4月12日～平成23年10月11日）	19,047,377	1,733,882,362
第9期（平成23年10月12日～平成24年4月11日）	28,034,869	1,142,942,642
第10期（平成24年4月12日～平成24年10月11日）	8,928,077	733,535,679
第11期（平成24年10月12日～平成25年4月11日）	9,509,270	638,940,768

（注）本邦外における設定及び解約の実績はありません。

(参考情報)

2013年5月31日現在

## 基準価額・純資産の推移（設定日～2013年5月31日）



\*基準価額（信託報酬控除後、税引前分配金再投資換算）は、税引前の分配金を再投資したものと計算しております。

## 分配の推移

2013年 4月	0円
2012年 10月	0円
2012年 4月	0円
2011年 10月	0円
2011年 4月	0円
設定来累計	0円

\*分配金は1万口当たり、税引前

## 主要な資産の状況

投資銘柄	投資比率
チャイナ・エクイティ・マザーファンド	100.2%

## ■参考情報

チャイナ・エクイティ・マザーファンド

## 上位10銘柄

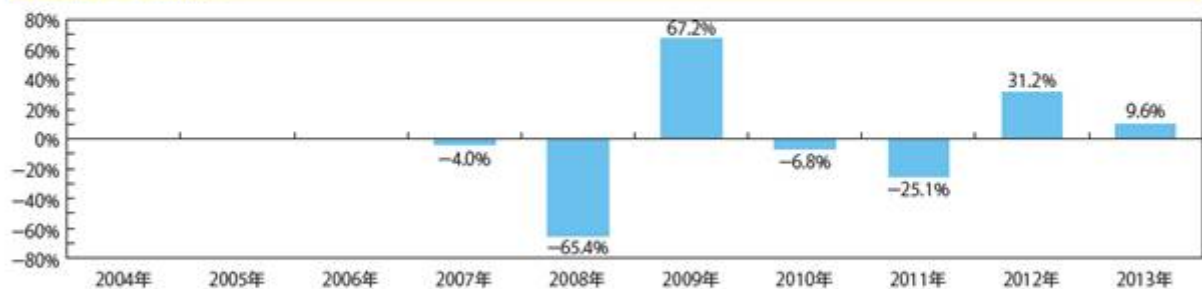
	投資銘柄	業種	投資比率
1	CHINA MOBILE LTD	電気通信サービス	7.8%
2	CHINA CONSTRUCTION BANK-H	銀行	7.7%
3	TENCENT HOLDINGS LTD	ソフトウェア・サービス	6.3%
4	IND & COMM BK OF CHINA - H	銀行	5.9%
5	BANK OF CHINA LTD - H	銀行	5.7%
6	CNOOC LTD	エネルギー	4.5%
7	CHINA PETROLEUM & CHEMICAL-H	エネルギー	4.4%
8	CHINA STATE CONSTRUCTION INT	資本財	3.1%
9	PETROCHINA CO LTD-H	エネルギー	3.0%
10	CHINA PACIFIC INSURANCE GR-H	保険	2.9%

## 上位10業種

	業種	投資比率
1	銀行	22.5%
2	エネルギー	15.2%
3	電気通信サービス	11.6%
4	資本財	7.1%
5	ソフトウェア・サービス	6.3%
6	素材	5.2%
7	不動産	4.9%
8	保険	4.6%
9	各種金融	3.3%
10	半導体・半導体製造装置	2.9%

\*投資比率は全て純資産総額対比 \*業種は世界産業分類基準(GICS)

## 年間収益率の推移



\*ファンドの収益率は暦年ベースで表示しております。但し、2007年は当初設定日(2007年12月6日)から年末までの収益率、2013年は5月末までの収益率です。

\*ファンドの年間収益率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しております。

\*ファンドには、ベンチマークはありません。

- ・ファンドの運用実績はあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。
- ・ファンドの運用状況は別途、委託会社のホームページで開示している場合があります。

### 第3【ファンドの経理状況】

原届出書の内容は下記事項の内容に訂正されます。

1. 当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号）並びに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）に基づいて作成しております。  
なお、財務諸表に記載されている金額は、円単位で表示しております。
2. 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第11期計算期間（平成24年10月12日から平成25年4月11日まで）の財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による監査を受けております。

[次へ](#)

## 1 財務諸表

## チャイナ龍翔

## (1) 貸借対照表

区 分	第10期 平成24年10月11日現在 金額(円)	第11期 平成25年4月11日現在 金額(円)
資産の部		
流動資産		
親投資信託受益証券	2,781,709,718	3,266,951,153
未収入金	835,800	10,490,362
流動資産合計	2,782,545,518	3,277,441,515
資産合計	2,782,545,518	3,277,441,515
負債の部		
流動負債		
未払解約金	7,702,964	21,514,686
未払受託者報酬	887,224	989,159
未払委託者報酬	21,590,038	24,070,390
その他未払費用	177,373	197,753
流動負債合計	30,357,599	46,771,988
負債合計	30,357,599	46,771,988
純資産の部		
元本等		
元本	6,554,854,164	5,925,422,666
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金( )	3,802,666,245	2,694,753,139
(分配準備積立金)	210,208,357	191,664,455
元本等合計	2,752,187,919	3,230,669,527
純資産合計	2,752,187,919	3,230,669,527
負債純資産合計	2,782,545,518	3,277,441,515

## ( 2 ) 損益及び剰余金計算書

区 分	第10期 自 平成24年 4 月12日 至 平成24年10月11日 金 額 ( 円 )	第11期 自 平成24年10月12日 至 平成25年 4 月11日 金 額 ( 円 )
営業収益		
有価証券売買等損益	95,681,424	822,529,927
営業収益合計	95,681,424	822,529,927
営業費用		
受託者報酬	887,224	989,159
委託者報酬	21,590,038	24,070,390
その他費用	177,373	197,753
営業費用合計	22,654,635	25,257,302
営業利益又は営業損失 ( )	118,336,059	797,272,625
経常利益又は経常損失 ( )	118,336,059	797,272,625
当期純利益又は当期純損失 ( )	118,336,059	797,272,625
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は 一部解約に伴う当期純損失金額の分配額 ( )	19,107,403	55,606,383
期首剰余金又は期首欠損金 ( )	4,112,554,629	3,802,666,245
剰余金増加額又は欠損金減少額	414,422,930	370,640,149
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減 少額	414,422,930	370,640,149
剰余金減少額又は欠損金増加額	5,305,890	4,393,285
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増 加額	5,305,890	4,393,285
分配金	-	-
期末剰余金又は期末欠損金 ( )	3,802,666,245	2,694,753,139

[次へ](#)



## (3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

項目	第11期 自 平成24年10月12日 至 平成25年4月11日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、基準価額で評価しております。
2. 収益及び費用の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。

## (貸借対照表に関する注記)

項目	第10期 平成24年10月11日現在	第11期 平成25年4月11日現在
1. 元本状況		
期首元本額	7,279,461,766円	6,554,854,164円
期中追加設定元本額	8,928,077円	9,509,270円
期中一部解約元本額	733,535,679円	638,940,768円
2. 受益権の総数	6,554,854,164口	5,925,422,666口
3. 元本の欠損	3,802,666,245円	2,694,753,139円

## (損益及び剰余金計算書に関する注記)

第10期 自 平成24年4月12日 至 平成24年10月11日	第11期 自 平成24年10月12日 至 平成25年4月11日
1. 親投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として委託者報酬の中から支弁している額 5,161,997円	1. 親投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として委託者報酬の中から支弁している額 5,762,700円
2. 分配金の計算過程 該当事項はありません。	2. 分配金の計算過程 該当事項はありません。

## (金融商品に関する注記)

金融商品の状況に関する事項

項目	第11期 自 平成24年10月12日 至 平成25年4月11日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。
2. 金融商品の内容及びリスク	当ファンドが保有している金融商品の種類は、有価証券、金銭債権及び金銭債務であります。なお、当ファンドは親投資信託受益証券を通じて有価証券に投資し、また、デリバティブ取引を行っております。これらの金融商品に係るリスクは、価格変動リスク、信用リスク、為替変動リスク及び流動性リスクであります。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	委託会社のファンドの運用におけるリスク管理については、運用部門から独立した組織体制で行っております。運用管理委員会（代表取締役社長を委員長とします。）は、ファンドの運用状況を総合的に分析・評価するとともに、運用リスク管理の強化・改善に向けた方策を討議・決定しております。また、プロダクト管理部運用審査室は、ファンドのパフォーマンス分析・評価並びにリスク分析を行い、運用本部に開示するとともに、運用管理委員会を通じて、運用リスクの軽減に向けた提言を行っております。
4. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。

## 金融商品の時価等に関する事項

項目	第11期
	平成25年4月11日現在
1. 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2)金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから帳簿価額を時価としております。

## (有価証券に関する注記)

## 売買目的有価証券

第10期（平成24年10月11日現在）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額（円）
親投資信託受益証券	77,809,295
合計	77,809,295

第11期（平成25年4月11日現在）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額（円）
親投資信託受益証券	767,422,330
合計	767,422,330

## (デリバティブ取引等関係に関する注記)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

第10期（平成24年10月11日現在）

該当事項はありません。

第11期（平成25年4月11日現在）

該当事項はありません。

## (関連当事者との取引に関する注記)

第11期（自平成24年10月12日 至 平成25年4月11日）

該当事項はありません。

## (1口当たり情報)

第10期 平成24年10月11日現在	第11期 平成25年4月11日現在
1口当たり純資産額 0.4199円 「1口 = 1円(10,000口 = 4,199円)」	1口当たり純資産額 0.5452円 「1口 = 1円(10,000口 = 5,452円)」

## (4) 附属明細表

## 有価証券明細表

&lt; 株式以外の有価証券 &gt;

通貨	種類	銘柄	口数	評価額	備考
円	親投資信託 受益証券	チャイナ・エクイティ・マ ザーファンド	5,477,785,301	3,266,951,153	
合計 1銘柄			5,477,785,301	3,266,951,153	

[前へ](#) [次へ](#)

## &lt; 参考 &gt;

当ファンドは、「チャイナ・エクイティ・マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」はすべて同マザーファンドの受益証券であります。

以下に記載した情報は監査の対象外であります。

## チャイナ・エクイティ・マザーファンド

## (1) 貸借対照表

区 分	平成24年10月11日現在 金額(円)	平成25年4月11日現在 金額(円)
資産の部		
流動資産		
預金	37,078,622	44,462,228
コール・ローン	59,509,123	76,827,007
株式	2,714,315,550	3,186,632,155
投資信託受益証券	31,417,344	42,156,288
派生商品評価勘定	14,000	-
未収入金	-	55,833,352
未収配当金	4,607,960	716,990
流動資産合計	2,846,942,599	3,406,628,020
資産合計	2,846,942,599	3,406,628,020
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	-	132,000
未払金	-	34,737,028
未払解約金	835,800	10,490,362
流動負債合計	835,800	45,359,390
負債合計	835,800	45,359,390
純資産の部		
元本等		
元本	6,240,378,932	5,635,967,288
剰余金		
剰余金又は欠損金( )	3,394,272,133	2,274,698,658
元本等合計	2,846,106,799	3,361,268,630
純資産合計	2,846,106,799	3,361,268,630
負債純資産合計	2,846,942,599	3,406,628,020

[前へ](#) [次へ](#)

## (2) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

項目	自 平成24年10月12日 至 平成25年 4月11日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>株式及び投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等の提示する気配相場に基づいて評価しております。</p> <p>また、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託会社と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。</p>
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	個別法に基づき原則として時価で評価しております。
3. 収益及び費用の計上基準	<p>(1)受取配当金 外国株式についての受取配当金は、原則として、株式の配当落ち日において、その金額が確定しているものについては当該金額、未だ確定していない場合には入金日基準で計上しております。</p> <p>外国投資信託受益証券についての受取配当金は、原則として、投資信託受益証券の分配落ち日において確定分配金額を計上しております。</p> <p>(2)有価証券売買等損益及び為替予約取引による為替差損益 約定日基準で計上しております。</p>
4. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>外貨建資産等の会計処理 「投資信託財産の計算に関する規則」第60条及び第61条に基づいております。</p>

## (貸借対照表に関する注記)

項目	平成24年10月11日現在	平成25年 4月11日現在
1. 元本状況		
開示対象ファンドの計算期間の期首における当該親投資信託の元本額	6,967,808,042円	6,240,378,932円
期中追加設定元本額	8,301,578円	44,585,651円
期中一部解約元本額	735,730,688円	648,997,295円
元本の内訳		
チャイナ龍翔	6,098,903,131円	5,477,785,301円
チャイナ龍翔（F0Fs用）（適格機関投資家専用）	141,475,801円	158,181,987円
合計	6,240,378,932円	5,635,967,288円
2. 受益権の総数	6,240,378,932口	5,635,967,288口
3. 元本の欠損	3,394,272,133円	2,274,698,658円

## （金融商品に関する注記）

## 金融商品の状況に関する事項

項目	自 平成24年10月12日 至 平成25年 4月11日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。
2. 金融商品の内容及びリスク	当ファンドが保有している金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、金銭債権及び金銭債務であります。これらの金融商品に係るリスクは、価格変動リスク、信用リスク、為替変動リスク及び流動性リスクであります。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	委託会社のファンドの運用におけるリスク管理については、運用部門から独立した組織体制で行っております。運用管理委員会（代表取締役社長を委員長とします。）は、ファンドの運用状況を総合的に分析・評価するとともに、運用リスク管理の強化・改善に向けた方策を討議・決定しております。また、プロダクト管理部運用審査室は、ファンドのパフォーマンス分析・評価並びにリスク分析を行い、運用本部に開示するとともに、運用管理委員会を通じて、運用リスクの軽減に向けた提言を行っております。
4. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。

## 金融商品の時価等に関する事項

項目	平成25年 4月11日現在
1. 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2)デリバティブ取引 デリバティブ取引等関係に関する注記に記載しております。 (3)金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから帳簿価額を時価としております。

## （有価証券に関する注記）

## 売買目的有価証券

（平成24年10月11日現在）

種類	計算期間 の損益に含まれた評価差額（円）
株 式	2,782,216
投資信託受益証券	3,225,600
合計	6,007,816

「計算期間」とは、「チャイナ・エクイティ・マザーファンド」の計算期間の期首日から開示対象ファンドの期末日までの期間（平成24年 4月12日から平成24年10月11日まで）を指しております。

（平成25年 4月11日現在）

種類	計算期間 の損益に含まれた評価差額（円）
株 式	45,352,851
投資信託受益証券	1,972,224
合計	47,325,075

「計算期間」とは、「チャイナ・エクイティ・マザーファンド」の計算期間の期首日から開示対象ファンドの期末日までの期間（平成24年 4月12日から平成25年 4月11日まで）を指しております。

（デリバティブ取引等関係に関する注記）  
ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引  
（通貨関連）

区分	種類	平成24年10月11日現在			
		契約額等 （円）	うち 1年超 （円）	時価（円）	評価損益（円）
市場取引 以外の取引	為替予約取引 売建 アメリカ・ドル	7,825,000	-	7,811,000	14,000
合計		-	-	7,811,000	14,000

区分	種類	平成25年4月11日現在			
		契約額等 （円）	うち 1年超 （円）	時価（円）	評価損益（円）
市場取引 以外の取引	為替予約取引 売建 アメリカ・ドル	19,800,000	-	19,932,000	132,000
合計		-	-	19,932,000	132,000

評価損益は、「チャイナ・エクイティ・マザーファンド」の計算期間の期首日から開示対象ファンドの期末日までの期間に対応するものです。

（注）時価の算定方法

- A. 計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨につきましては、以下のように評価しております。  
計算期間末日において為替予約の受渡日の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合には、当該為替予約は当該仲値で評価しております。  
計算期間末日において当該日の対顧客先物相場が発表されていない場合には、以下の方法によっております。
- ・ 計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
  - ・ 計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。
- B. 計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨につきましては、計算期間末日の対顧客相場の仲値で評価しております。

（関連当事者との取引に関する注記）

（自平成24年10月12日 至 平成25年4月11日）

該当事項はありません。

（1口当たり情報）

平成24年10月11日現在	平成25年4月11日現在
1口当たり純資産額 0.4561円 「1口 = 1円（10,000口 = 4,561円）」	1口当たり純資産額 0.5964円 「1口 = 1円（10,000口 = 5,964円）」

（3）附属明細表

有価証券明細表

<株式>

通貨	銘柄	株式数 （株）	評価額		備考
			単価	金額	
香港・ドル	AIA GROUP LTD	20,000	32.650	653,000.000	
	BANK OF CHINA LTD - H	3,700,000	3.520	13,024,000.000	
	BELLE INTERNATIONAL HOLDINGS	420,000	13.140	5,518,800.000	
	BOC HONG KONG HOLDINGS LTD	20,000	25.850	517,000.000	
	CHEUNG KONG HOLDING	6,000	114.000	684,000.000	
	CHEUNG KONG INFRASTRUCTUR	10,000	55.400	554,000.000	
	CHINA COAL ENERGY CO - H	732,000	6.580	4,816,560.000	
	CHINA COMMUNICATIONS SERVICE	674,000	5.330	3,592,420.000	
	CHINA CONSTRUCTION BANK-H	2,900,100	6.190	17,951,619.000	
	CHINA LONGYUAN POWER GROUP-H	367,000	7.410	2,719,470.000	
	CHINA MERCHANTS BANK - H	344,901	15.600	5,380,455.600	
	CHINA MOBILE LTD	243,000	82.900	20,144,700.000	
	CHINA OVERSEAS LAND & INVEST	127,600	21.550	2,749,780.000	

	CHINA PACIFIC INSURANCE GR-H	259,000	27.550	7,135,450.000	
	CHINA PETROLEUM & CHEMICAL-H	1,498,000	8.830	13,227,340.000	
	CHINA RESOURCES CEMENT	380,000	4.400	1,672,000.000	
	CHINA RESOURCES ENTERPRISE	100,000	24.200	2,420,000.000	
	CHINA RESOURCES GAS GROUP LT	50,000	21.850	1,092,500.000	
	CHINA RESOURCES POWER HOLDINGS	60,000	23.850	1,431,000.000	
	CHINA SHENHUA ENERGY CO - H	240,000	27.250	6,540,000.000	
	CHINA STATE CONSTRUCTION INT	580,000	10.500	6,090,000.000	
	CHINA TELECOM CORP LTD	800,000	3.810	3,048,000.000	
	CHINA UNICOM HONG KONG LTD	284,000	10.060	2,857,040.000	
	CITIC SECURITIES CO LTD-H	429,000	16.360	7,018,440.000	
	CNOOC LTD	513,000	14.260	7,315,380.000	
	COSCO PACIFIC LIMITED	346,000	10.840	3,750,640.000	
	CSR CORP LTD-H	1,038,000	5.590	5,802,420.000	
	DIGITAL CHINA HOLDINGS	120,000	10.700	1,284,000.000	
	HONG KONG EXCHANGES & CLEAR	2,200	128.700	283,140.000	
	HUTCHISON WHAMPOA	7,000	82.000	574,000.000	
	HYSAN DEVELOPMENT CO	12,000	37.600	451,200.000	
	IND & COMM BK OF CHINA - H	3,020,000	5.230	15,794,600.000	
	JIANGXI COPPER COMPANY LTD-H	217,000	16.820	3,649,940.000	
	KUNLUN ENERGY COMPANY LTD	460,000	16.360	7,525,600.000	
	LI & FUNG LTD	40,000	10.380	415,200.000	
	LIFESTYLE INTL HLDGS LTD	18,000	17.300	311,400.000	
	NINE DRAGONS PAPER HOLDINGS	750,000	7.380	5,535,000.000	
	PETROCHINA CO LTD-H	780,000	10.020	7,815,600.000	
	POWER ASSETS HOLDINGS LTD	4,000	73.950	295,800.000	
	SANDS CHINA LTD	6,000	39.450	236,700.000	
	SHANGHAI ELECTRIC GRP CORP-H	1,366,000	2.850	3,893,100.000	
	SIHUAN PHARMACEUTICAL HLDGS	1,259,000	3.830	4,821,970.000	
	SINO LAND CO	20,000	12.660	253,200.000	
	SINOPEC SHANGHAI PETROCHE	982,000	3.100	3,044,200.000	
	SUN HUNG KAI PROPERTIES	6,000	106.400	638,400.000	
	TENCENT HOLDINGS LTD	52,400	249.400	13,068,560.000	
	WHARF HOLDINGS LTD	5,000	67.950	339,750.000	
	ZHUZHOU CSR TIMES ELECTRIC-H	169,000	22.600	3,819,400.000	
	ZOOMLION HEAVY INDUSTRY SCIENCE AND TECHNOLOGY CO LTD-H	544,000	8.180	4,449,920.000	
	ZTE CORP-H	227,000	12.160	2,760,320.000	
	小計（香港・ドル）50銘柄	26,208,201	-	228,967,014.600 ( 2,939,936,467 )	
シンガポール・ドル	CAPITALAND LTD	159,500	3.460	551,870.000	
	GOLDEN AGRI-RESOURCES LTD	180,000	0.570	102,600.000	
	小計（シンガポール・ドル）2銘柄	339,500	-	654,470.000 ( 52,697,924 )	
台湾・ドル	CHINATRUST FINANCIAL HOLDING	334,360	18.100	6,051,916.000	
	CHUNGHWA TELECOM CO LTD	20,000	92.300	1,846,000.000	
	HON HAI PRECISION IND	30,800	80.600	2,482,480.000	
	MEDIATEK INC	9,000	352.500	3,172,500.000	
	QUANTA COMPUTER INC	20,000	60.800	1,216,000.000	
	TAIWAN FERTILIZER CO LTD	36,000	70.100	2,523,600.000	
	TAIWAN SEMICONDUCTOR MFE	98,000	98.300	9,633,400.000	
	YUANTA FINANCIAL HOLDING CO	237,996	14.450	3,439,042.200	
	小計（台湾・ドル）8銘柄	786,156	-	30,364,938.200 ( 101,115,244 )	
韓国・ウォン	HYUNDAI MOTOR CO LTD	1,200	201,000.000	241,200,000.000	
	POSCO	600	320,000.000	192,000,000.000	
	SAMSUNG ELECTRONICS	320	1,521,000.000	486,720,000.000	
	SHINSEGAE CO LTD	600	216,000.000	129,600,000.000	
	小計（韓国・ウォン）4銘柄	2,720	-	1,049,520,000.000 ( 92,882,520 )	
	合計	27,336,577	-	3,186,632,155 ( 3,186,632,155 )	

## &lt; 株式以外の有価証券 &gt;

通貨	種類	銘柄	口数	評価額	備考
香港・ドル	投資信託受益証券	ISHARES FTSE A50 CHINA INDEX ETF	320,000.000	3,283,200.000	
	小計（香港・ドル）1銘柄		320,000.000	3,283,200.000 (42,156,288)	
合計				42,156,288 (42,156,288)	

- (注) 1. 各種通貨ごとの小計の欄における( )内の金額は、邦貨換算額であります。  
 2. 合計欄は邦貨金額を表示しております。( )内の金額は、外貨建有価証券の邦貨換算額の合計額であり、内数で表示しております。  
 3. 外貨建有価証券の内訳

通貨	銘柄数	組入有価証券 時価比率	有価証券の合計 金額に対する比率
香港・ドル	外国株式 50銘柄	87.46%	91.05%
シンガポール・ドル	外国株式 2銘柄	1.57%	1.63%
台湾・ドル	外国株式 8銘柄	3.01%	3.13%
韓国・ウォン	外国株式 4銘柄	2.76%	2.88%
香港・ドル	投資信託受益証券 1銘柄	1.25%	1.31%

組入有価証券時価比率とは、純資産額に対する比率であります。

為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

注記表中の(デリバティブ取引等関係に関する注記)に記載しており、ここでは省略しております。

[前へ](#) [次へ](#)



## 2 ファンドの現況

## 純資産額計算書

(平成25年5月末現在)

## チャイナ龍翔

資産総額	3,050,468,044 円
負債総額	9,436,197 円
純資産総額 ( - )	3,041,031,847 円
発行済数量	5,449,787,455 口
1 単位当り純資産額 ( / )	0.5580 円

&lt;参考：マザーファンドの純資産額計算書&gt;

(平成25年5月末現在)

## チャイナ・エクイティ・マザーファンド

資産総額	3,136,245,098 円
負債総額	2,398,726 円
純資産総額 ( - )	3,133,846,372 円
発行済数量	5,118,106,804 口
1 単位当り純資産額 ( / )	0.6123 円

[前へ](#)

### 第三部【委託会社等の情報】

#### 第1【委託会社等の概況】

原届出書の内容は下記事項の内容に訂正されます。

##### 1 委託会社等の概況

###### (1) 資本金の額

資本金の額：20億円（平成25年5月末現在）

会社が発行する株式総数：12,800,000株

発行済株式総数：3,850,000株

最近5年間における主な資本金の額の増減：該当事項はありません。

###### (2) 会社の機構

会社は、8名以内で構成される取締役により運営されます。取締役は、株主総会の決議によって選任されます。取締役の選任は、議決権を行使することができる総株主の議決権の3分の2以上を有する株主が出席し、議決権を行使することができる総株主の議決権の3分の2以上をもってこれを行います。

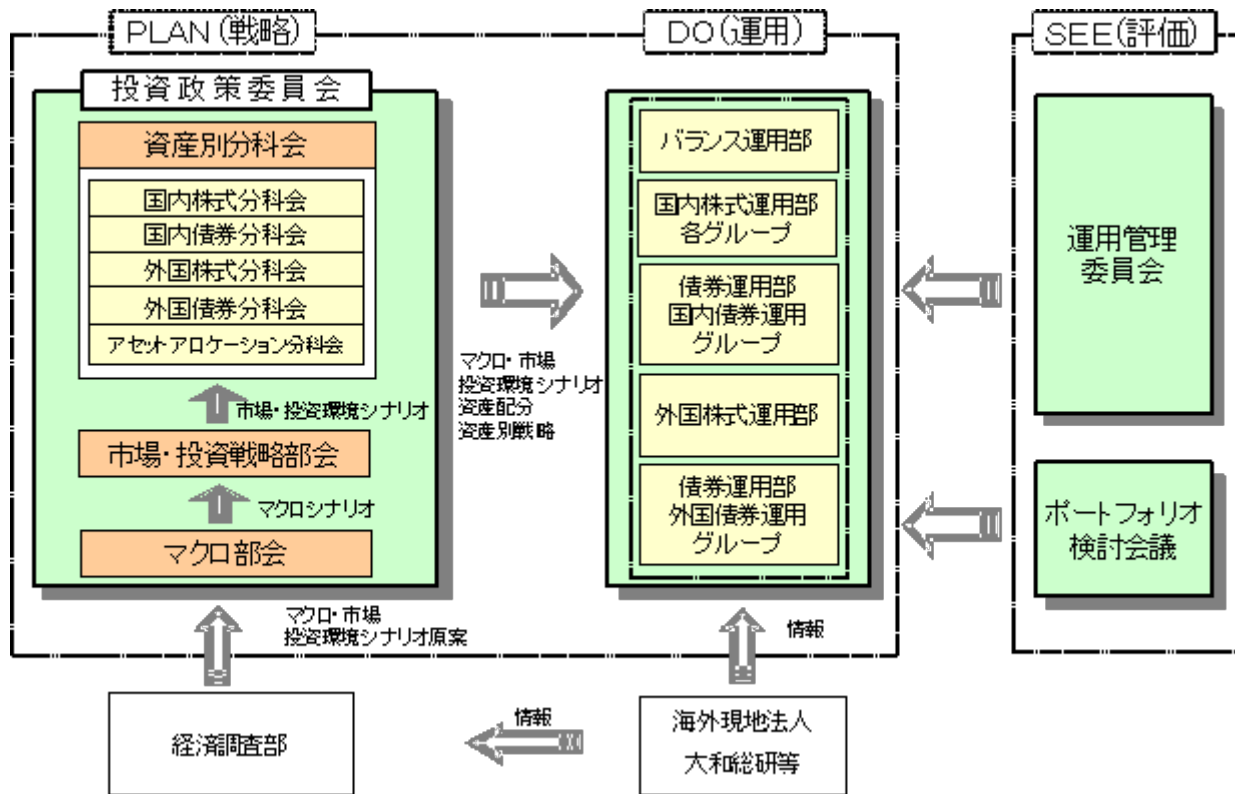
取締役の任期は、選任後1年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとします。補欠として選任された取締役の任期は、前任取締役の任期の満了する時までとします。

取締役会は、取締役会の決議によって取締役の中から取締役社長、取締役副社長各1名、専務取締役および常務取締役若干名を選定することができます。また代表取締役は2名とし、取締役社長および取締役副社長がこれに就任します。

取締役会は、法令に別段の定めがある場合を除き、代表取締役が招集し、招集通知は3日前までにこれを発します。ただし、緊急の必要があるときは、この期間を短縮することができます。

取締役会は、法令または定款に定める事項の他、業務執行に関する重要事項を決定します。その決議は、取締役の6名以上が出席し、その出席取締役の過半数をもって行います。

< 投信運用の意思決定プロセス >



## 2 事業の内容及び営業の概況

委託会社は、株式会社住友銀行（現株式会社三井住友フィナンシャルグループ）および大和証券株式会社（現株式会社大和証券グループ本社）の戦略的提携により平成11年4月1日付で、大和投資顧問株式会社と住銀投資顧問株式会社およびエス・ビー・アイ・エム投信株式会社の三社が合併して設立された会社です。

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行っています。また、「金融商品取引法」に定める投資助言業務を行っています。

平成25年5月末現在、委託会社が運用の指図を行っている投資信託の総ファンド数は、162本であり、その純資産総額は、約2,870,544百万円です（なお、親投資信託52本は、ファンド数及び純資産総額からは除いております。）。

種類	ファンド数	純資産総額
単位型株式投資信託	4	81,286百万円
追加型株式投資信託	156	2,785,817百万円
単位型公社債投資信託	1	2,521百万円
追加型公社債投資信託	1	918百万円
合計	162	2,870,544百万円

[次へ](#)

### 3 委託会社等の経理状況

- 1 . 委託会社の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号。）並びに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年8月6日内閣府令第52号。）により作成しております。
- 2 . 財務諸表の記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。
- 3 . 委託会社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第41期事業年度（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）の財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による監査を受けております。

[次へ](#)

## ( 1 ) 貸借対照表

( 単位：千円 )

		第40期 (平成24年3月31日)	第41期 (平成25年3月31日)
<b>資産の部</b>			
<b>流動資産</b>			
現金・預金		15,886,867	17,579,316
前払費用		176,593	156,563
未収委託者報酬		2,348,724	2,378,328
未収運用受託報酬		830,844	799,736
未収収益		24,384	21,990
繰延税金資産		485,508	473,110
その他		5,956	3,144
<b>流動資産計</b>		<b>19,758,878</b>	<b>21,412,190</b>
<b>固定資産</b>			
<b>有形固定資産</b>			
建物	1	225,511	183,873
器具備品	1	60,686	87,233
土地		710	710
リース資産	1	7,309	8,895
<b>有形固定資産計</b>		<b>294,217</b>	<b>280,711</b>
<b>無形固定資産</b>			
ソフトウェア		389,329	261,979
電話加入権		12,706	12,706
<b>無形固定資産計</b>		<b>402,036</b>	<b>274,685</b>
<b>投資その他の資産</b>			
投資有価証券		4,950,199	5,125,836
関係会社株式		1,169,774	1,169,774
従業員長期貸付金		2,534	1,904
長期差入保証金		741,014	509,430
出資金		157,660	132,660
繰延税金資産		543,639	548,043
その他		2,403	1,716
貸倒引当金		70,650	70,650
<b>投資その他の資産計</b>		<b>7,496,574</b>	<b>7,418,714</b>

固定資産計	8,192,828	7,974,112
資産合計	27,951,706	29,386,302

(単位：千円)

	第40期 (平成24年3月31日)	第41期 (平成25年3月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
リース債務	2,841	3,396
未払金	222,814	165,892
未払手数料	1,094,446	1,113,859
未払費用	1,010,635	1,127,749
未払法人税等	1,570,446	939,336
賞与引当金	874,000	880,000
役員賞与引当金	79,100	73,000
その他	18,977	20,203
流動負債計	4,873,261	4,323,437
<b>固定負債</b>		
リース債務	4,833	5,944
退職給付引当金	1,139,061	1,268,146
役員退職慰労引当金	144,730	148,470
固定負債計	1,288,624	1,422,561
負債合計	6,161,886	5,745,998

(単位：千円)

	第40期 (平成24年3月31日)	第41期 (平成25年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	2,000,000	2,000,000
<b>資本剰余金</b>		
資本準備金	156,268	156,268
資本剰余金合計	156,268	156,268

利益剰余金		
利益準備金	343,731	343,731
その他利益剰余金		
別途積立金	1,100,000	1,100,000
繰越利益剰余金	18,204,076	19,981,120
利益剰余金合計	19,647,807	21,424,851
株主資本合計	21,804,076	23,581,120
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	14,256	59,183
評価・換算差額等合計	14,256	59,183
純資産合計	21,789,820	23,640,304
負債純資産合計	27,951,706	29,386,302



## ( 2 ) 損益計算書

( 単位：千円 )

	第40期	第41期
	( 自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日 )	( 自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日 )
営業収益		
運用受託報酬	3,091,311	2,960,778
委託者報酬	27,285,403	27,854,931
その他営業収益	131,340	90,710
営業収益計	30,508,054	30,906,420
営業費用		
支払手数料	12,829,874	13,056,993
広告宣伝費	131,967	175,532
公告費	2,247	1,059
調査費		
調査費	1,103,744	1,114,992
委託調査費	3,541,508	4,000,398
委託計算費	122,453	131,444
営業雑経費		
通信費	29,616	31,982
印刷費	350,466	404,102
協会費	23,131	27,397
諸会費	3,166	4,830
その他	29,989	30,634
営業費用計	18,168,165	18,979,368
一般管理費		
給料		
役員報酬	197,010	201,630
給料・手当	2,831,165	2,883,776
賞与	44,371	55,582
退職金	844	4,450
福利厚生費	544,128	559,967
交際費	19,828	22,159
旅費交通費	151,573	146,403
租税公課	74,062	72,111
不動産賃借料	841,453	726,878

退職給付費用	206,629	213,305
固定資産減価償却費	96,356	79,314
賞与引当金繰入額	874,000	873,819
役員退職慰労引当金繰入額	38,080	38,530
役員賞与引当金繰入額	79,100	67,700
諸経費	255,488	255,296
一般管理費計	6,254,092	6,200,926
営業利益	6,085,796	5,726,125
営業外収益		
受取配当金	149,045	25,045
受取利息	3,732	3,232
投資有価証券売却益	-	33,455
為替差益	-	2,945
その他	11,769	11,668
営業外収益計	164,547	76,346
営業外費用		
投資有価証券売却損	4,016	-
為替差損	2,424	-
その他	957	55
営業外費用計	7,398	55
経常利益	6,242,945	5,802,417
特別利益		
投資有価証券売却益	-	42,767
特別利益計	-	42,767
特別損失		
投資有価証券評価損	50,687	-
投資有価証券売却損	1	111,382
その他	5,375	4,583
特別損失計	56,063	115,965
税引前当期純利益	6,186,881	5,729,219
法人税、住民税及び事業税	2,653,180	2,213,779
法人税等調整額	4,043	32,604

法人税等合計	2,657,223	2,181,175
当期純利益	3,529,657	3,548,044

## (3) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	第40期	第41期
	(自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	2,000,000	2,000,000
当期変動額		
当期変動額合計	-	-
当期末残高	2,000,000	2,000,000
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	156,268	156,268
当期変動額		
当期変動額合計	-	-
当期末残高	156,268	156,268
資本剰余金合計		
当期首残高	156,268	156,268
当期変動額		
当期変動額合計	-	-
当期末残高	156,268	156,268
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	343,731	343,731
当期変動額		
当期変動額合計	-	-
当期末残高	343,731	343,731
その他利益剰余金		
別途積立金		
当期首残高	1,100,000	1,100,000
当期変動額		

当期変動額合計	-	-
当期末残高	1,100,000	1,100,000
繰越利益剰余金		
当期首残高	16,098,918	18,204,076
当期変動額		
剰余金の配当	1,424,500	1,771,000
当期純利益	3,529,657	3,548,044
当期変動額合計	2,105,157	1,777,044
当期末残高	18,204,076	19,981,120
利益剰余金合計		
当期首残高	17,542,649	19,647,807
当期変動額		
剰余金の配当	1,424,500	1,771,000
当期純利益	3,529,657	3,548,044
当期変動額合計	2,105,157	1,777,044
当期末残高	19,647,807	21,424,851
株主資本合計		
当期首残高	19,698,918	21,804,076
当期変動額		
剰余金の配当	1,424,500	1,771,000
当期純利益	3,529,657	3,548,044
当期変動額合計	2,105,157	1,777,044
当期末残高	21,804,076	23,581,120
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	35,129	14,256
当期変動額		
株主資本以外の項目	20,873	73,440
の当期変動額（純額）		
当期変動額合計	20,873	73,440
当期末残高	14,256	59,183
評価・換算差額等合計		
当期首残高	35,129	14,256
当期変動額		

株主資本以外の項目	20,873	73,440
の当期変動額（純額）		
当期変動額合計	20,873	73,440
当期末残高	14,256	59,183
純資産合計		
当期首残高	19,663,789	21,789,820
当期変動額		
剰余金の配当	1,424,500	1,771,000
当期純利益	3,529,657	3,548,044
株主資本以外の項目の当 期変動額（純額）	20,873	73,440
当期変動額合計	2,126,030	1,850,484
当期末残高	21,789,820	23,640,304

[前△](#) [次△](#)

## 重要な会計方針

## 1. 有価証券の評価基準及び評価方法

## (1) 子会社株式及び関連会社株式

総平均法による原価法を採用しております。

## (2) その他有価証券

## 時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、総平均法により算定）を採用しております。

## 時価のないもの

総平均法による原価法を採用しております。

## 2. 固定資産の減価償却の方法

## (1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。但し、平成10年4月以降に取得した建物（建物附属設備は除く）については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 15～30年

器具備品 4～15年

## (2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

## (3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

## 3. 引当金の計上基準

## (1) 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等の特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

## (2) 賞与引当金

従業員賞与の支払に備えるため、将来の支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

## (3) 役員賞与引当金

役員賞与の支払に備えるため、将来の支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

## (4) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、社内規定に基づく当事業年度末の要支給額を計上しております。これは、当社の退職金は、将来の昇給等による給付額の変動がなく、貢献度、能力及び実績に応じて、各事業年度ごとに各人別に勤務費用が確定するためです。

## (5) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支払に備えるため、役員退職慰労金規程に基づく当事業年度末の要支給額を計上しております。

## 4. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

## (1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

## 会計方針の変更等

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

法人税法の改正に伴い、当事業年度より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当事業年度の営業利益、経常利益及び税引前当期純利益がそれぞれ2,523千円増加しております。

## 注記事項

（貸借対照表関係）

第40期 (平成24年3月31日)		第41期 (平成25年3月31日)	
1.有形固定資産の減価償却累計額		1.有形固定資産の減価償却累計額	
建物	315,276千円	建物	354,743千円
器具備品	273,481千円	器具備品	307,425千円
リース資産	3,712千円	リース資産	7,382千円
2.保証債務		2.保証債務	
被保証者	従業員	被保証者	従業員
被保証債務の内容	住宅ローン	被保証債務の内容	住宅ローン
金額	19,359千円	金額	15,346千円

（損益計算書関係）

関係会社に対するものは、次のとおりであります。

	第40期 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	第41期 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)
1.投資有価証券売却損	-千円	111,382千円

（株主資本等変動計算書関係）

第40期（自平成23年4月1日 至平成24年3月31日）

1.発行済株式に関する事項（単位：千株）

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
普通株式	3,850	-	-	3,850
合計	3,850	-	-	3,850

2.配当に関する事項

(1)配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成23年6月30日 定時株主総会	普通株式	1,424,500	370	平成23年3月31日	平成23年6月30日

(2)基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
----	-------	----------------	-------	-----------------	-----	-------

平成24年6月29日 定時株主総会	普通 株式	1,771,000	利益 剰余金	460	平成24年3月31日	平成24年6月29日
----------------------	----------	-----------	-----------	-----	------------	------------

第41期（自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）

1. 発行済株式に関する事項

（単位：千株）

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
普通株式	3,850	-	-	3,850
合 計	3,850	-	-	3,850

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成24年6月29日 定時株主総会	普通株式	1,771,000	460	平成24年3月31日	平成24年6月29日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

平成25年6月24日開催の第41回定時株主総会において、次のとおり付議致します。

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の 原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成25年6月24日 定時株主総会	普通 株式	3,545,850	利益 剰余金	921	平成25年3月31日	平成25年6月25日



## (リース取引関係)

リース取引開始日が平成20年3月31日以前の所有権移転外ファイナンス・リース取引

(借主側)

(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

(単位：千円)

	第40期(平成24年3月31日)		
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	期末残高相当額
器具備品	4,823	3,939	884
合計	4,823	3,939	884

(単位：千円)

	第41期(平成25年3月31日)		
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	期末残高相当額
器具備品	4,823	4,823	-
合計	4,823	4,823	-

(2) 未経過リース料期末残高相当額

(単位：千円)

	第40期(平成24年3月31日)	第41期(平成25年3月31日)
1年内	961	-
1年超	-	-
合計	961	-

(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額

(単位：千円)

	第40期 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	第41期 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)
支払リース料	1,070	981
減価償却費相当額	964	884
支払利息相当額	62	20

(4) 減価償却費相当額及び利息相当額の算定方法

減価償却費相当額の算定方法

・リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

支払利息相当額の算定方法

・リース料総額とリース物件の取得価額相当額の差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。

## (金融商品関係)

## 1. 金融商品の状況に関する事項

## (1) 金融商品に対する取組方針

当社は、投資運用業及び投資助言・代理業などの資産運用事業を行っております。余裕資金は安全で流動性の高い金融資産で運用し、銀行からの借入や社債の発行はありません。

安全性の高い金融商品での短期的な運用の他に、自社ファンドの設定に自己資本を投入しております。

その自己設定投信は、事業推進目的で保有しており、設定、解約又は償還に関しては、社内規定に従っております。

## (2) 金融商品の内容及びそのリスク

主たる営業債権は、投資運用業等より発生する未収委託者報酬、未収運用受託報酬であります。

これらの債権は、全て1年以内の債権であり、そのほとんどが信託財産の中から支払われるため、回収不能となるリスクは極めて軽微であります。

投資有価証券は、その大半が事業推進目的で設定した投資信託であり、価格変動リスク及び為替変動リスクに晒されております。

未払手数料は、投資信託の販売に係る支払手数料であります。また、未払費用は、投資信託の運用に係る再委託手数料であります。

これらの債務は、全て1年以内の債務であります。

## (3) 金融商品に係るリスク管理体制

信用リスク（取引先の契約不履行等に係るリスク）の管理

当社は、社内規定に従って取引先を選定し、担当部門で取引先の状況を定期的にモニタリングし、財務状況等の悪化等による回収懸念の早期把握や軽減を図っております。

市場リスク（為替や金利等の変動リスク）の管理

当社は、投資有価証券の一部を除いて、資金決済のほとんどを自国通貨で行っているため、為替の変動リスクは極めて限定的であります。

投資有価証券のうち自己設定投信については、その残高及び損益状況等を定期的に経営会議に報告しております。

また、デリバティブ取引についても行っておりません。

資金調達に係る流動性リスク（支払期日に支払いを実行できなくなるリスク）の管理

当社は、適時に資金繰計画を作成・更新するとともに、社内規定に従って手元流動性を維持することにより、流動性リスクを管理しております。

## 2. 金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表に含めておりません（注2）を参照ください）。

第40期（平成24年3月31日）

（単位：千円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 現金・預金	15,886,867	15,886,867	-
(2) 未収委託者報酬	2,348,724	2,348,724	-
(3) 未収運用受託報酬	830,844	830,844	-
(4) 投資有価証券 その他有価証券	4,711,863	4,711,863	-
資産計	23,778,298	23,778,298	-
(1) 未払手数料	1,094,446	1,094,446	-
(2) 未払費用（*1）	823,266	823,266	-
負債計	1,917,712	1,917,712	-

（\*1）金融商品に該当するものを表示しております。

第41期（平成25年3月31日）

（単位：千円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 現金・預金	17,579,316	17,579,316	-
(2) 未収委託者報酬	2,378,328	2,378,328	-
(3) 未収運用受託報酬	799,736	799,736	-
(4) 投資有価証券 其他有価証券	5,074,700	5,074,700	-
資産計	25,832,081	25,832,081	-
(1) 未払手数料	1,113,859	1,113,859	-
(2) 未払費用（*1）	853,268	853,268	-
負債計	1,967,127	1,967,127	-

（\*1）金融商品に該当するものを表示しております。

（注1）金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

**資産**

（1）現金・預金、（2）未収委託者報酬、及び（3）未収運用受託報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

（4）投資有価証券

投資信託であり、公表されている基準価額によっております。また、保有目的ごとの有価証券に関する事項については、注記事項「有価証券関係」をご参照下さい。

**負債**

（1）未払手数料、及び（2）未払費用

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

（注2）時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

（単位：千円）

区分	第40期（平成24年3月31日）	第41期（平成25年3月31日）
(1) その他有価証券 非上場株式	238,335	51,135
(2) 子会社株式 非上場株式	1,169,774	1,169,774
(3) 長期差入保証金	741,014	509,430

これらについては、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから時価開示の対象としておりません。このため、（1）その他有価証券の非上場株式については  
2.（4）投資有価証券には含めておりません。

（注3）金銭債権及び満期がある有価証券の決算日以後の償還予定額

第40期（平成24年3月31日）

（単位：千円）

	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超
現金・預金	15,886,867	-	-	-
未収委託者報酬	2,348,724	-	-	-
未収運用受託報酬	830,844	-	-	-
投資有価証券				
その他有価証券	-	1,067,561	4,004	-
合計	19,066,435	1,067,561	4,004	-

第41期（平成25年3月31日）

（単位：千円）

	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超
現金・預金	17,579,316	-	-	-
未収委託者報酬	2,378,328	-	-	-
未収運用受託報酬	799,736	-	-	-
投資有価証券				
その他有価証券	-	1,106,722	4,006	-
合計	20,757,380	1,106,722	4,006	-

（有価証券関係）

## 1. 子会社株式

第40期（平成24年3月31日）

子会社株式（貸借対照表計上額、関係会社株式 1,169,774千円）は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、記載しておりません。

第41期（平成25年3月31日）

子会社株式（貸借対照表計上額、関係会社株式 1,169,774千円）は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、記載しておりません。

## 2. その他有価証券

第40期（平成24年3月31日）

（単位：千円）

区分	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの			
(1) 株式	-	-	-
(2) 債券	-	-	-
(3) その他	3,256,023	3,234,000	22,023
小計	3,256,023	3,234,000	22,023
貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの			
(1) 株式	-	-	-
(2) 債券	-	-	-
(3) その他	1,455,840	1,500,000	44,160
小計	1,455,840	1,500,000	44,160
合計	4,711,863	4,734,000	22,136

（注）非上場株式（貸借対照表計上額 238,335千円）については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

なお、非上場株式のうち一部を当期において減損処理を行い、投資有価証券評価損50,687千円を計上しております。

第41期（平成25年3月31日）

（単位：千円）

区分	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの			
(1) 株式	-	-	-
(2) 債券	-	-	-
(3) その他	3,683,580	3,582,800	100,780
小計	3,683,580	3,582,800	100,780
貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの			
(1) 株式	-	-	-
(2) 債券	-	-	-
(3) その他	1,391,120	1,400,000	8,880
小計	1,391,120	1,400,000	8,880
合計	5,074,700	4,982,800	91,900

（注）非上場株式（貸借対照表計上額 51,135千円）については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

## 3. 当事業年度中に売却したその他有価証券

第40期（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

（単位：千円）

種類	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
その他	23,383	-	4,016

第41期（自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）

（単位：千円）

種類	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
その他	953,041	76,223	111,382

（デリバティブ取引関係）

当社は、デリバティブ取引を全く利用しておりませんので、該当事項はありません。

（退職給付関係）

## 1. 採用している退職給付制度の概要

退職金規程に基づく退職一時金制度のほか、確定拠出年金制度を採用しております。

## 2. 退職給付債務に関する事項

（単位：千円）

区分	第40期（平成24年3月31日）	第41期（平成25年3月31日）
退職給付引当金	1,139,061	1,268,146

（注）退職給付債務の算定にあたり簡便法を採用しております。

## 3.退職給付費用に関する事項

(単位：千円)

区分	第40期	第41期
	(自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)
勤務費用	151,221	156,423
確定拠出年金掛金	55,408	56,882
合計	206,629	213,305

(注)退職給付費用の算定にあたり簡便法を採用しております。

## (税効果会計関係)

## 1.繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(単位：千円)

	第40期	第41期
	(平成24年3月31日)	(平成25年3月31日)
繰延税金資産		
(1)流動資産		
未払事業税	111,121	78,096
賞与引当金	332,120	334,400
社会保険料	29,079	33,579
未払事業所税	5,098	5,144
その他	8,088	21,890
繰延税金資産合計	485,508	473,110
(2)固定資産		
退職給付引当金	408,872	454,741
投資有価証券	53,733	2,469
ゴルフ会員権	32,333	32,333
役員退職慰労引当金	54,186	55,431
その他有価証券評価差額金	7,880	-
その他	72,699	70,587
繰延税金資産小計	629,709	615,562
評価性引当額	86,067	34,803
繰延税金資産合計	543,639	580,759
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	-	32,716
繰延税金負債合計	-	32,716
繰延税金資産の純額	1,029,147	1,021,153

## 2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

	第40期 (平成24年3月31日)	第41期 (平成25年3月31日)
法定実効税率	40.6%	-
(調整)		
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.7 "	-
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	1.0 "	-
過年度法人税等	0.8 "	-
評価性引当額	0.3 "	-
税率変更による期末繰延税金資産の減額修正	1.6 "	-
その他	0.1 "	-
税効果会計適用後の法人税等の負担率	42.9%	-

(注) 第41期は、法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異が法定実効税率の100分の5以下であるため注記を省略しております。

## (セグメント情報等)

## セグメント情報

## 1. 報告セグメントの概要

当社は、「投資・金融サービス業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 関連情報

第40期（自平成23年4月1日至平成24年3月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千

円)

	投資信託委託業	投資一任業務	その他	合計
外部顧客からの営業 収益	27,285,403	3,091,311	131,340	30,508,054

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 営業収益

本邦の顧客からの営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益10%以上を占める相手先がないため、記載は省略しております。

第41期（自平成24年4月1日至平成25年3月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千

円)

	投資信託委託業	投資一任業務	その他	合計
外部顧客からの営業 収益	27,854,931	2,960,778	90,710	30,906,420





## 2. 地域ごとの情報

## (1) 営業収益

本邦の顧客からの営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益10%以上を占める相手先がないため、記載は省略しております。

報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

該当事項はありません。

報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

## (関連当事者との取引)

第40期（自平成23年4月1日至平成24年3月31日）

## 兄弟会社等

属性	会社等の名称	住所	資本金 (億円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有割合	関連当事者との関係		取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
						役員 の兼 任等	事業 上の 関係				
その他の関係会社の子会社	大和証券株式会社	東京都千代田区	1,000	証券業	-	-	当社投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払 1	3,883,039	未払手数料	448,037
その他の関係会社の子会社	株式会社三井住友銀行	東京都千代田区	17,709	銀行業	-	-	当社投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払 1	2,570,671	未払手数料	193,755

## 取引条件及び取引条件の決定方針等

- 1 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性格等を勘案し総合的に決定しております。
- 2 上記金額の内、取引金額には消費税が含まれておらず、期末残高には消費税が含まれています。

第41期（自平成24年4月1日至平成25年3月31日）

兄弟会社等

属性	会社等の名称	住所	資本金 (億円)	事業の内容 又は職業	議決権等の 所有割合	関連当事者 との関係		取引の 内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
						役員 の兼 任等	事業 上の 関係				
その他の 関係会社 の子会社	大和証券株式会社	東京都千代田区	1,000	証券業	-	-	当社投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払 1	5,028,224	未払手数料	536,727
その他の 関係会社 の子会社	株式会社三井住友銀行	東京都千代田区	17,709	銀行業	-	-	当社投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払 1	2,621,684	未払手数料	250,310

取引条件及び取引条件の決定方針等

- 1 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性格等を勘案し総合的に決定しております。
- 2 上記金額の内、取引金額には消費税が含まれておらず、期末残高には消費税が含まれています。

(1株当たり情報)

	第40期 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	第41期 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)
1株当たり純資産額	5,659円69銭	6,140円34銭
1株当たり当期純利益金額	916円79銭	921円57銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

1株当たりの当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	第40期 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	第41期 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)
当期純利益(千円)	3,529,657	3,548,044
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益(千円)	3,529,657	3,548,044
普通株式の期中平均株式数(千株)	3,850	3,850

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

[前へ](#) [次へ](#)

#### 4 利害関係人との取引制限

委託会社は、「金融商品取引法」の定めるところにより、利害関係人との取引について、次に掲げる行為が禁止されています。

(1)自己又はその取締役若しくは執行役との間における取引を行うことを内容とした運用を行うこと(投資者の保護に欠け、若しくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。)

(2)運用財産相互間において取引を行うことを内容とした運用を行うこと(投資者の保護に欠け、若しくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。)

(3)通常の見積りの条件と異なる条件であって取引の公正を害するおそれのある条件で、委託会社の親法人等（委託会社の総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下(4)および(5)において同じ。）又は子法人等（委託会社が総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下同じ。）と有価証券の売買その他の取引又は金融デリバティブ取引を行うこと。

(4)委託会社の親法人等又は子法人等の利益を図るため、その行う投資運用業に関して運用の方針、運用財産の額若しくは市場の状況に照らして不必要な取引を行うことを内容とした運用を行うこと。

(5)上記(3)および(4)に掲げるもののほか、委託会社の親法人等又は子法人等が関与する行為であって、投資者の保護に欠け、若しくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれのあるものとして内閣府令で定める行為

#### 5 その他

(1)定款の変更、事業譲渡または事業譲受、出資の状況その他の重要事項

当社の定款の変更に関しては、株主総会の決議が必要です。

(2)訴訟事件その他重要事項

委託会社およびファンドに重要な影響を与えると予想される訴訟事件等は発生していません。

委託会社の営業年度は、毎年4月1日より翌年3月31日までとし、営業年度末に決算を行います。

[前へ](#)

## 第2【その他の関係法人の概況】

## 1 名称、資本金の額及び事業の内容

原届出書の内容は下記事項の内容に訂正されます。

## (1) 受託会社

名称	資本金の額（百万円） 平成24年9月末現在	事業の内容
三井住友信託銀行株式会社	342,037	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律（兼営法）に基づき信託業務を営んでいます。

<参考：再信託受託会社（日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社）の概要>

- ・資本金：51,000百万円（平成24年9月末現在）
- ・事業の内容：銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。
- ・再信託の目的：原信託契約にかかる信託事務の一部（信託財産の管理）を原信託受託会社から再信託受託会社（日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社）へ委託するため、原信託財産の全てを再信託受託会社へ移管することを目的とします。

## (2) 投資顧問会社

名称

ダイワ・エス・ビー・インベストメンツ（香港）・リミテッド

資本金の額

平成24年9月末現在：10百万香港ドル（約130百万円）

（注）香港ドルの円貨換算は、平成25年5月末現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1香港ドル＝13.03円）によります。

事業の内容

同社（所在地：香港）は、1988年2月に香港法に基づき、香港において設立された会社で、大和住銀投信投資顧問株式会社の100%子会社です。同社は、主に、機関投資家等に対して資産運用業務を行っており、主として、アジア地域の株式等の運用を行っています。

## (3) 販売会社

名称	資本金の額（百万円） 平成24年9月末現在	事業の内容
大和証券株式会社	100,000	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。

以上

## 独立監査人の監査報告書

平成25年5月31日

大和住銀投信投資顧問株式会社  
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 飯田 浩司 印  
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 久野 佳樹 印  
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているチャイナ龍翔の平成24年10月12日から平成25年4月11日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

### 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、チャイナ龍翔の平成25年4月11日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

### 利害関係

大和住銀投信投資顧問株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. 財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれておりません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

平成25年6月14日

大和住銀投信投資顧問株式会社  
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 飯田 浩司 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 久野 佳樹 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている大和住銀投信投資顧問株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの第41期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

### 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、大和住銀投信投資顧問株式会社の平成25年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

---

上記は、当社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。